

タイ 6 期松生敏子（まついけとしこ）
国際交流基金 “日本語パートナーズ”

第 4 回派遣報告 「国王の誕生日と雨季の入安居(カオパンサー)の行事」

2018 年 8 月

7 月 28 日は、新国王ワチラロンコン・ラーマ 10 世の誕生日で祝日です。7 月、国民は国王の色「黄色」の洋服を着てお祝いします。学校でも行事があり、花を捧げる儀式の後、生徒によるタイ楽器の演奏に合わせたタイ舞踊がありました。



7 月末に、カオパンサーの行事をしました。雨季の間、僧侶は托鉢に出られません。カオパンサーは、僧侶がお寺に籠る最初の日に当たります。タイ全土で、この日は禁酒をします。3 カ月間、僧侶は外出禁止となります。僧侶は、その前に学校を巡回します。生徒はまずタンブン(布施)をします。9 名の僧侶が来校してくださいました。タイでは「進歩する」と同じ発音なので「9」が縁起の良い数字になります。最後に大きなろうそくを作り、後日、寺に奉納します。



カオパンサーの前、1 週間、ウボンラチャターニ県では大規模なろうそく祭りがあります。バンコクから、東に飛行機で 1 時間、ラオス国境の県です。この県にも、日本語パートナーズが 3 名派遣されています。